802.1Q VLAN 異なる VLAN の通信を同一ポートで転送

802.1Q VLAN を設定し、異なる VLAN の通信を同一ポートで転送できるようにします。

スイッチのアップリンクポートにタグ VLAN を設定をおこないますので、接続する対向の機器におきましても、

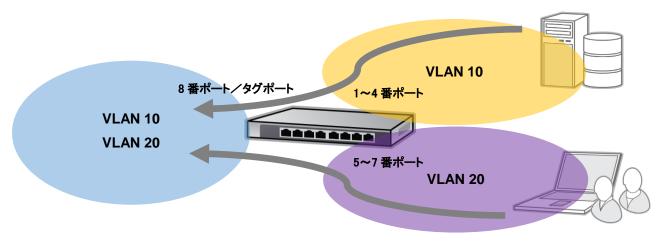
同様にタグ VLAN の設定が必要になります。

対象製品:アンマネージプラススイッチ

使用機器:GS108Ev3/ファームウェアバージョン:2.00.05

Prosafe Plus 設定ユーティリティバージョン:2.3.2

構成例



1. Prosafe Plus 設定ユーティリティを起動し、機器にログインします。



 VLAN>802.1Q>拡張設定>VLAN 設定 「拡張 802.1Q VLAN」の項目を、「無効」から「有効」にします。



3. 「有効」を選択後、「VLAN 設定」が設定可能になります。VLAN 10 を追加するため、「VLAN ID」に「10」を入力し、右下の「追加」をクリックします。



4. 同様に、VLAN 20 を追加します。



5. VLAN>802.1Q>拡張設定>VLAN メンバーシップ
「VLAN メンバーシップ」に移動し、ポートに VLAN を参加させます。
「VLAN ID」で「10」を選択し、1~4 番ポートに「U」を、8 番ポートに「T」を選択し、「適用」をクリックします。



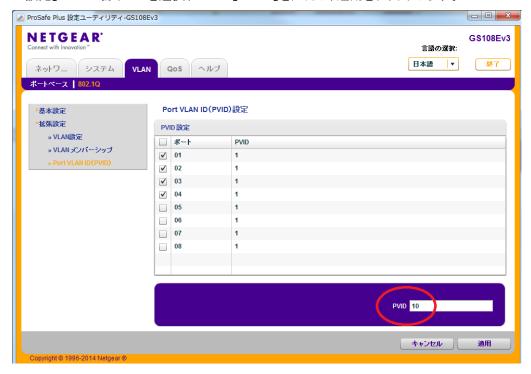
6. VLAN 20 は、5~7 番ポートに「U」を、8 番ポートに「T」を選択します。



7. VLAN>802.1Q>拡張設定>Port VLAN ID(PVID)

PVID を変更します。

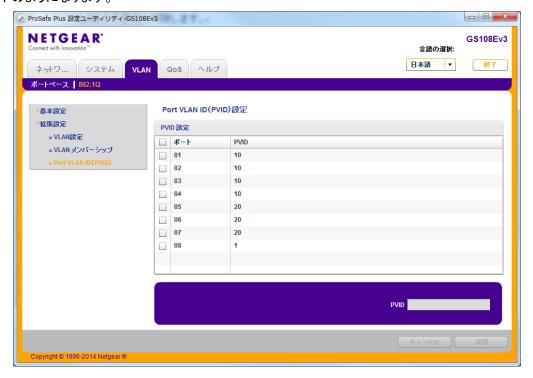
「PVID 設定」で 1~4 番ポートを選択、「PVID」に「10」を入力し、適用をクリックします。



8. 同様に、5~7番ポートを、「20」に設定します。



9. 以下のようになります。



10. VLAN>802.1Q>拡張設定>VLAN メンバーシップ 最後に、1~7 番ポートから VLAN 1 の参加を解除します。



 VLAN>802.1Q>拡張設定>VLAN 設定 以下のようになれば、設定完了です。

